

新たな地域づくりの実践を目指して』



三木町社会福祉協議会会長 伊藤 良春

らお喜び申し上げます。 の頃、町民の皆様方には益々ご清祥のことと心か 雨にぬれた青葉が鮮やかに目に映える今日こ

し上げます。 に対しまして、ご理解・ご支援を賜り厚くお礼申 日頃は、社会福祉協議会の各事業の取り組み

いては、個人や事業者の判断に委ねることが基本 も再開され、コロナ禍以前のように活発になってい となりました。今後は、地域における様々な活動 に移行され、日常における基本的な感染対策につ くと思われます。 新型コロナウィルス感染症の位置づけが「5類」

でまいります。 相談支援業務等を通じて生活の再建に取り組ん 活基盤が揺らぎ、支援が必要となった方々に対し、 こうした中当社協では、コロナ禍の影響等で生

を受託し、高齢者や障がいのある方々の判断能力 また、今年度から町より成年後見センター業務

> 図ります。 や生活状況に応じて、成年後見制度や日常生活 していけるよう、様々な相談や制度の利用促進を 自立支援事業等を活用し、地域で安心して暮ら

流を実践してまいります。 活かし、皆さまと共に地域福祉活動や活発な交 これからも社協はこれまで培ってきた専門性を

結びに、爽や

す。 挨拶といたしま 念申し上げ、ご とお幸せをご祈 お一層のご健康 り、皆様方のな かな初夏のみぎ



社会福祉協議会役員・評議員紹介

(順不同·敬称略

〇役

会長 副会長理事 理事長 事 伊藤 穴吹 高橋 厚彦 良春 ◎評議員 富田 髙 西

道明 渡辺 Ш 﨑 可壽子 達実 修司 正彦 功

理

八木

入倉 米田 菅谷 笠井 典子 敏彦 拓 古内 横山 雅子 力

監

事



極的な情報提供

一、概 況

しました。 織体制の整備充実、地域 の重点目標を中心に社協 と連携をして諸事業を実施 行い、信頼される社協を目指 し、町をはじめ関係機関団体 祉、在宅福祉サービス活動を 令和4年度事業は、8項 福 組 Í ③相談事業

(2) 地域福祉活動の推進

②救急医療情報キット ①「 香川おもいやりネットワー ク事業」の推進 (みき絆キット)の設置推進

④地域包括支援センターとの 成年後見制度無料相談 無料法律相談 心配ごと相談

⑤在宅高齢者 世帯の把握



連携強化

⑥ボランティアセンターの拡充 推進

②会員制度の充実

社協会員加入状況

般会員 5,648人

①ニーズ対応型社協活動の

ための組織体制の確立

⑴社会福祉協議会経営体制

の強化

二、事業の実施

⑨フードバンク活動 ⑧生活困窮者への自立支援 ⑦法人後見制度の実施

③広報・啓発活動の推進

賛助会員

30人

社協だよりの発行

ホームページを活用し

た積

③福祉関係団体との 連携強化

①民生児童委員協議会との 延べ利用者数 1,296人

連携強化

②共同募金運 募集の協力 動、 日赤会費

③老人クラ 害者協会 ブ、身体障 との連携

④その他の 福祉関係 団体との

連携強化



(4)高齢者生きがい対策の推

①おいでまいサロンの設置拡充 設置団体数

13団体

5施設の適正管理と 健全経営

①三木町 防災センター 延べ利用者数 51,009人

②老人福祉センター 延べ利用者数 平木コミュニティ会館

③老人福祉会館あけぼの荘 10,407人



⑥介護サービス事業の経営 安定とサービスの質の向

①介護保険事業 (延べ利用人数

訪問介護事業

2,606人

通所介護事業 2, 23 4人

)障害福祉サービス事業

就労継続支援B型事業 (延べ利用人数)

移動支援事業 居宅支援事業 2, 3 4 4 人 8 3 人 1 6 人

③障害児通所支援事業

児童発達支援事業 放課後等デイサービス事業 (延べ利用人数) 1,885人 0人

⑦在宅福祉サービス事業の 推進

②日常生活自立支援事業 ①貸出し福祉用具の充実

> ア 相談、問い合わせ件数 延べ661件

イ

契約締結件数

3 7 件

(8) 受託事業の推進

②給食配食サービス事業 ①生活福祉資金貸付の受付 事務

⑧新型コロナウイルス感染症 ⑥成年後見制度普及啓発事業 ⑤生活支援体制整備事業 ④生活困窮者自立支援事業 ③福祉電話貸与事業 ⑦ひとり親家庭学習支援教室 援物資の配送等業務 自宅療養者等への生活支



⑨理事会・評議員会・監事会 の開催

理事会 監事会 評議員会 3 回

2 回 1 回

令和4年度 収支決算

事業区分別収支総括表

一般会計 (単位:円)

事 業 区 分	収入	支 出	事 業 区 分	収入	支 出
本部事業	30,198,162	29,780,820	生計困難者に対する相談支援事業	238,299	238,299
心配ごと相談事業	128,499	128,499	生活支援体制整備事業	3,399,000	3,399,000
給食配食サービス事業	900,000	834,776	成年後見制度利用支援事業	358,600	358,600
敬老会開催事業	3,500,000	3,500,000	通所介護事業	14,453,826	21,355,697
福祉電話貸与事業	185,365	185,859	就労継続支援B型事業	19,341,514	16,473,491
ボランティアセンター事業	0	0	放課後等デイサービス事業	16,401,730	19,038,135
共同募金配分金事業	3,188,427	3,188,427	児童発達支援事業	0	0
日常生活自立支援事業	4,381,040	5,203,547	平木コミュニティ会館運営事業	12,757,370	15,793,979
訪問介護事業	8,269,410	9,789,458			
障害福祉サービス事業	2,868,760	2,804,194	合 計	120,570,002	132,072,781

公益事業特別会計

(単位:円)

事 業 区 分	収入	支 出
成年後見制度事業	1,030,000	1,573,987
生活困窮者自立支援事業	4,818,040	4,815,581
あけぼの荘管理事業	7,410,480	7,260,678
みきの家管理事業	3,260,000	3,192,157
合 計	16,518,520	16,842,403

収益事業特別会計

(単位:円)

事 業 区 分	収入	支 出
三木町防災センター貸館業務	2,794,000	2,719,590
合 計	2,794,000	2,719,590

貸借対照表

一般会計

令和5年3月31日現在 (単位:円)

	科	目
資	流動資産	48,374,684
産の	固定資産	199,574,280
部	資産の部合計	247,948,964
負	流動負債	9,460,695
債の部	固定負債	43,412,660
	負債の部合計	52,873,355
純	基本金	1,000,000
資	その他の積立金	50,000,000
産の部	次期繰越活動増減差額	144,075,609
	純資産の部合計	195,075,609
負	責及び純資産の部合計	247,948,964

公益事業特別会計

令和5年3月31日現在 (単位:円)

	科	目
資産の部	流動資産	7,988,811
	固定資産	2
	資産の部合計	7,988,813
負	流動負債	1,014,134
債の		
部	負債の部合計	1,014,134
純	次期繰越活動増減差額	6,974,679
資		
産の対		
部	純資産の部合計	6,974,679
負	責及び純資産の部合計	7,988,813

収益事業特別会計

令和5年3月31日現在 (単位:円)

	科	目
資	流動資産	1,680,058
産の	固定資産	0
部	資産の部合計	1,680,058
負	流動負債	228,203
債の		
部	負債の部合計	228,203
純	次期繰越活動増減差額	1,451,855
資		
産の		
部	純資産の部合計	1,451,855
負債	責及び純資産の部合計	1,680,058



児童発達支援・放課後等デイサービス

障がい児の発達状況を把握し、日常生活に必要な基本的生活習慣の習得を援助する とともに、個別や集団での療育を通じて社会生活に適応できるよう支援しています。

登録指導員の募集

児童発達支援・放課後等デイサービスでは、登録指導員(幼・小・中・高又は 中等教育学校の教諭資格があれば尚可)を募集しています。



新規利用者募集中!!

放課後等デイサービスの活動

公共の場でのルールやマナーを学び、 社会参加への意欲を喚起することを目的 に、いちご狩り及びカヌー体験、餅つき等 の施設外での体験学習を積極的に取り入 れています。





就労継続支援B型

障がいのある方や難病を抱えている方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、施設 内外での作業を通して、就労に必要な知識の習得及び能力の向上のための支援を行っています。

就労継続支援 B 型事業所の活動

利用者間の親睦を深め、作業意欲向上を図ることを目的に、初詣及び花見、ミニ運動会、地域交流 会等の季節の行事を積極的に取り入れています。



(問い合わせ先)-

みきの家 ☎899-1125

平木コミュニティ会館でリフレッシュしませんか?

平木コミュニティ会館は、大小浴場・サウナがある施設です。休憩室にはテレビ・ トランプ・将棋・囲碁も用意しています。あなたも仲間とトランプ・将棋・囲碁 を楽しんでみませんか?

休 館 日:日曜日·12月29日~1月3日

開館時間:午前9時~午後8時 入浴時間:午前10時~午後7時



(問い合わせ先)-

平木コミュニティ会館 ☎891-0881

お家で困りでとはありませんか?

・買い物に行くのがしんどくなってきた。 ・膝や腰が痛くて掃除が出来ない などなど・・・

訪問介護を利用してみませんか?

決まった時間にご自宅に訪問し、ご本人が出来づらくなった事を支援します。介護保険での支援なの で保険適用になります。まずは、お気軽にご連絡ください。

(問い合わせ先) ---

(問い合わせ先)-

──── 三木指定訪問介護事業所 ☎891-3317

おけぼの ディサービス新規利用者募集中!

あけぼの荘では、身体機能を維持し、自立した日常生活をおくれるよう、入浴や食事の 提供などの支援を行う通所介護サービスを行っています。また、介護予防や日常生活動作 訓練による体力づくり、趣味活動・レクリエーション活動による生きがいづくりも積極的に 取り入れています。あなたも一度、見学に来ませんか、スタッフー同お待ちしています。

なお、あけぼの荘では町民の皆様に気軽にご利用いただくために、貸館や入浴施設を 設けています。地域のイベントや交流の場として、ご活用ください。

- あけぼの荘 ☎898-7650



講座内容・時間・場所等は、ご要望に合わせて対応させていただきます。 お気軽にお問い合わせください。



《テーマ1》体験学習

- ●高齢者体験
- ●車いす体験
- ●視覚障がい体験
- 片麻痺体験、点字体験

《テーマ 2》防災について

● 新聞紙やキッチンペーパーなど 身近なもので作れる防災グッズづくり

《テーマ3》介護福祉について

- 認知症について
- 福祉用具について
- 介護予防体操



《テーマ4》ボランティアについて

- ボランティア初級講座
- 社会福祉協議会について
- 共同募金について



子どもの学習支援教室の利用者募集

経済的な理由などで十分な学習の機会が得られない子どもたちを対象に、学習の場を提供し、基礎的な学力を身につけることをめざし、学習支援教室を開設します。

対象者:町内に在住するひとり親家庭の小学生 定員:30名(※先着順)

□ 時:毎月第2·4日曜日 午後1時 30分~午後3時 30分 **利用料**:無料

場 所:三木町老人福祉会館あけぼの荘(三木町井上1966番地5)※会場までの送迎は保護者

内 容: 学生ボランティアが、学校の宿題や自主学習などを支援します。



─ 三木町社会福祉協議会 🕰891-3317

社協会費募集について

三木町社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまちをつくるために、地域の 皆様やボランティア、福祉関係者、行政機関等の参加及び協力を得ながら福祉活動を行っています。

福祉活動の財源は、公的な補助金や委託金、介護保険収入、共同募金配分金をはじめ、住民の皆様から拠出していただいた貴重な「社協会費」によって支えられています。また、「社協会費」は、地域で困っている問題の解決に向けた活動、在宅福祉サービス、ボランティア活動等の福祉活動の貴重な財源となります。



会費募集については、広報委員の方を通じてお願いいたしますので、福祉活動の趣旨にご賛同の上、「社協会費」の納入にご協力をいただきますようお願い申し上げます。

一般会員 一□ 500円以上

賛助会員 一□ 1,000円以上

日赤会費募集について

日本赤十字社は、国内災害救護、国際活動、救急法などの講習、赤十字ボランティア(赤十字奉仕団)、青少年赤十字、看護師などの教育、医療事業、血液事業、健康管理事業など幅広い活動を展開しています。これらの活動は、皆様からご協力いただいた「日赤会費」によって支えられています。

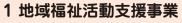
会費募集については、広報委員及び各地区の婦人会を通じてお願いいたしますので、日本赤十字社の活動の趣旨にご賛同の上、「日赤会費」の納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

今年度の目標額 3,596,000円 一世帯あたり500円以上でお願いします。

令和5年度 共同募金事業の地域助成額が決まりました。

毎年共同募金運動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年度ご協力をいただきました募金実績をもとに、令和5年度に本町へ助成される金額は403万円余と決まり、次のように地域福祉の増進と向上のために配分されることになりましたので、ご報告いたします。



◎各種福祉団体への活動助成(7件) ………………………… 565,000円

◎民生委員児童委員協議会への活動助成(1件) …… 104,000円

◎おいでまいサロン団体への活動助成(13件) ……………………… 360,000円

2 小地域福祉活動事業

3 地域福祉推進事業

◎社会福祉協議会への活動助成(9件) …………………………… 2,641,929円

─ 三木町社会福祉協議会 🕰891-3317

協

議

匿 匿 居 井 平 真 苑 婦 兀 名名名会会 舎 上 池 池

 \prod 節

名 名 子 鹿 朝

匿 匿 黒

伏 倉

和 会に心暖まるご寄附をいた。4年度には、三木町社会福

成年後見制度をご存じですか?

戸

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなど で判断能力が不十分な方に対し、法的に権限をあたえられ た後見人等が、福祉サービスの利用契約や財産管理を行う ことで、その方の生活を保護・支援する制度です。

高

戸 岡



附をいただいた皆様のご芳名は次

のとおりです。

(順不同

敬

いました。社会福祉向上の為、有 だきまして、誠にありがとうござ

活

用させていただきます。ご寄

成年後見制度の種類

成年後見制度には、「法定後見制度」と「任意後見制度」があります。

〈法定後見制度〉

判断能力が不十分な方に対し、本人に代わって財産や権利を守ってくれる援助者を家庭裁判所 が選び、支援する制度です。

〈任意後見制度〉

判断能力が低下した時に備えて、あらかじめ後見人を選び、支援内容や支援方法を決めておく制 度です。

成年後見制度無料相談会

三木町成年後見センターでは、判断能力が低下した高齢者や障がい者が地域で安心して暮らし ていけるよう、成年後見制度に関する助言や支援を行っています。

下記の日程で弁護士・司法書士・社会福祉士、いずれかの職種による無料相談会を実施してい ます。「成年後見制度について詳しく聞きたい」「後見人のできることについて知りたい」「高齢の 親のことが心配」「障がいのある子どもの将来が心配」という方はご相談ください。

日時:13時30分~15時30分 (要予約、一人40分程度)

令和5年	令和5年	令和5年	令和5年	令和5年	令和6年
6月23日(金)	7月28日(金)	9月22日(金)	10月27日(金)	12月22日(金)	1月26日(金)
防災センター	防災センター	防災センター	防災センター	防災センター	防災センター
第4研修室	第4研修室	第4研修室	第4研修室	第4研修室	第4研修室

※相談員の職種は予約時にご確認ください。

ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

三木町社会福祉協議会 ☎891-3317 (問い合わせ先)-